

SHARP®

充電式掃除機 家庭用

取扱説明書

形名

イー シー

エス エックス

EC-SX200



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。

この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができる所に必ず保存してください。

もくじ

ページ

はじめに

ご使用ガイド

- バッテリー(電池)を長持ちさせるために
- 本体の状況をランプでお知らせ！

2
3

安全上のご注意

4

お願い

7

各部のなまえ

- 各部のなまえと組み立てかた
- 付属品

8
8

使いかた

準備する

- バッテリー(電池)を充電する

10

掃除する

- お掃除の流れ
- 吸入口を使うとき
- 付属吸入口を使うとき
(ベンリブラシ・すき間ノズル)

12
13
14

収納する

16

ゴミを捨てる

18

お手入れ

お手入れする

- ダストカップセット
- 吸入口(回転ブラシ)
- 本体・付属吸入口・充電部の接点(端子)

20
22
23

必要なとき

設定を変更したいとき

23

こんなときは？

24

バッテリー(電池)の交換

26

別売品

26

保証とアフターサービス

27

- お客様ご相談窓口のご案内

仕様

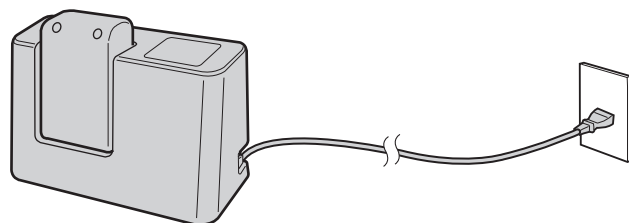
裏表紙

ご使用ガイド

まず最初にバッテリー(電池)を充電してください

- 初めてご使用になる前や、お掃除が終わった後は、バッテリーを充電器にセットして充電。

10 ページ



バッテリー(電池)を長持ちさせるために

- バッテリーを使いきった状態で充電しないで放置すると、バッテリーの劣化につながります。使用時間にかかわらず、お掃除が終わった後は充電してください。

- 長期間使わないときは [7 ページ](#)

バッテリーの交換目安

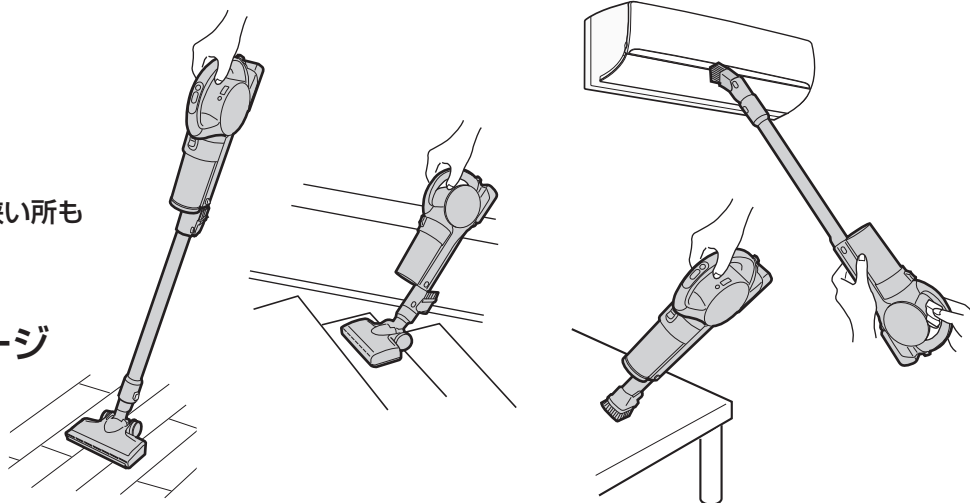
《毎回バッテリーを使いきってから満充電にした場合》
充放電約1100回

- バッテリー残量がなくなる前に充電したほうがバッテリーは長持ちします。

いろんな所を便利にお掃除

- 付属吸込口を使うと狭い所もお掃除できます。

12~15 ページ



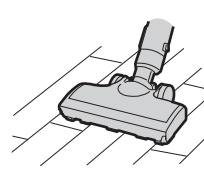
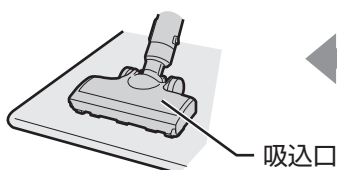
自動モードで効率よくお掃除

- お掃除の場所に合わせて吸込力と回転ブラシの回転数を自動コントロール。
- 吸込口を床から離すと自動で一時停止。(アイドリングストップ)

12~13 ページ

- じゅうたんなどのときは
吸込力：標準より強くなる

- フローリングなどのときは
吸込力：標準

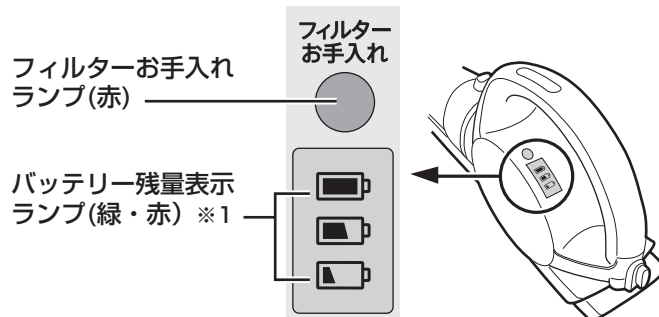


※最大の吸込力でお掃除したいときは、手動の「強モード」をご使用ください。

12 ページ

フィルターお手入れランプ バッテリー残量表示ランプ

- 本体の状況に応じてランプが光って、フィルターお手入れの時期やバッテリー残量の目安などをお知らせします。



本体の状況をランプでお知らせ！

	ランプの光りかた	説明	参照ページ
フィルターお手入れ・高温環境	 (赤) 点灯 ※2	ダストカップセットのフィルターが汚れています。ダストカップセットをはずし、フィルターのつまみを回してからゴミを捨て、フィルターのゴミやほこりを取り除いてください。	18～19 20～21
	 (赤) 速く点滅	ダストカップセットのフィルターにほこりが詰まっています。フィルターをはずして水洗いしてください。	20～21
		本体が熱くなっています。涼しい所にしばらく放置してください。冷却せずに運転すると、本体の過熱保護回路がはたらき、しばらくの間使用できなくなります。	—
バッテリー残量・充電	 (緑) 点灯	バッテリー残量が多い状態です。	—
	 (緑) 点灯	バッテリー残量が中くらいの状態です。	—
	 (赤) 点灯	バッテリー残量がわずかになりました。充電してください。	10
	 (赤) 速く点滅	バッテリー残量がなくなりました。充電してください。	10

※1 バッテリー残量表示ランプは、次のときに光ります。(バッテリー残量がないときは光りません)

- 本体にバッテリーをセットしてから約5秒
- お掃除中
- **切** を押して運転を止めてから約5秒

※2 吸込口がふさがれた場合は(マット掃除時や付属吸込口使用時など)、フィルターが汚れていなくても点灯することがあります。その場合は、**切** を押してから再度運転すると消えます。

安全上のご注意 1

人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたで生じる内容を次のように区分して、説明しています。

⚠ 危険 「死亡または重傷を負うおそれが高い」内容。

⚠ 警告 「死亡または重傷を負うおそれがある」内容。

⚠ 注意 「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。



警告

感電・火災・漏電・大けがを防ぐために

充電器は



- 交流100V以外の電圧で使用しない
- タコ足配線をしない
(火災・感電の原因)
- 電源プラグ・電源コードを破損させない
 - ・無理に曲げない、引っ張らない・ねじらない・束ねない・はさみ込まない・加工しない
 - ・吸込口の回転ブラシに巻き込ませない
 - ・傷付けない・重いものを載せない
(コードが傷み、火災・感電の原因)
- ゆるんだコンセントは使わない
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
- 電源プラグ・電源コードが傷んだ場合は使わない
(感電・ショート・発火・けがの原因)

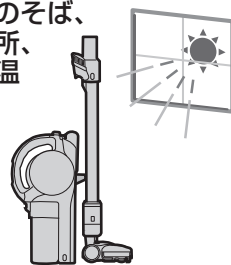
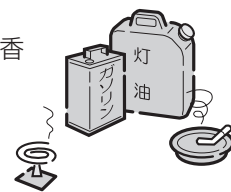


- 必ず付属の充電器を使用する
延長コードは使用しないでください。
(火災・感電・故障の原因)
- 電源プラグのほこりは定期的にとる
プラグを抜き、乾いた布で拭く。
(プラグにほこりなどがたまり、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因)
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
(不完全な差し込みは、火災・感電・ショートの原因)

使用場所・ご使用時は



- 引火性のあるもののそばで使用しない、吸わせない
 - ・灯油・ガソリン・線香
 - ・ベンジン・シンナー
 - ・タバコの吸殻
 - ・トナーなどの可燃物など
(爆発や火災の原因)
- 風呂場など濡れた場所・濡れるおそれのある場所・高温多湿の場所での使用や、水の吸い込みは絶対にしない
(感電やショート・発火の原因)
- 本体・充電器に水や洗剤をかけたり、水洗いしない
(高性能ブリーツフィルター・筒型フィルター・ダストカップ・フィルターカバー・回転ブラシは除く)
(感電やショート・発火の原因)
- 火中に投入したり、加熱しない
また、火やストーブのそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など高温の場所に置かない
(ショート・発火・液漏れ・爆発の原因)



異常・故障時にはただちに使用を中止する



- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 充電器の電源プラグや電源コードを動かすと、充電器の充電中ランプが通電したりしなかったりする。
- 運転中、アイドリングストップ状態ではないのに、ときどき止まる。
- 運転中に異常な音がする。
- 本体や充電器が変形したり異常に熱い。
- こげくさいにおいがする。

- 本体はすぐに **切** を押し、バッテリーをはずす。
- 充電器は電源プラグをコンセントから抜く。

「こんなときは？」(24, 25 ページ) をご確認ください。
いてから、販売店に点検をご依頼ください。

必ずお守りください

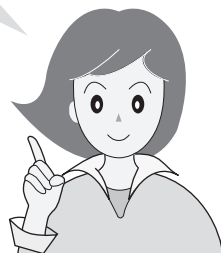
■お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。



してはいけないこと。



しなければならないこと。



注意

感電・火災・本体の故障・
けがを防ぐために

安全上のご注意

ご使用時は

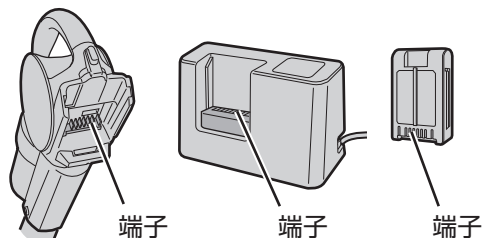


- 本体・充電器の改造は絶対にしない
また、修理技術者以外の人は分解したり
修理をしない
(火災・感電・けがの原因)

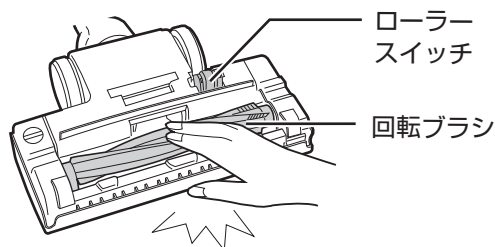
修理はお買いあげの販売店、またはお客様
ご相談窓口 (27 ページ) にご相談ください。

- 充電中や充電完了直後は、充電器・
バッテリーの端子に触れない (10 ページ)
(やけどの原因)

- 針金やピンなどの金属で、本体・充電器・
バッテリーの端子に触れない
(発熱・発火・感電・故障の原因)



- 回転ブラシやローラースイッチ(セーフ
ティストップ機構)には触れない
(手などにけがをする原因)
とくにお子様にはご注意ください。



- お手入れ・点検時には
・本体は必ず **切** を押し、バッテリーを
はずす
・充電器は電源プラグを抜く
(感電やけがの原因)

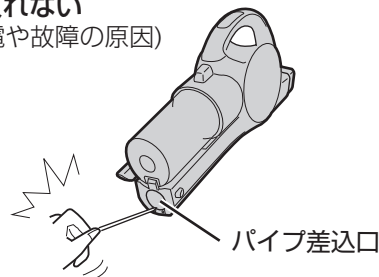
ご使用時は



- 排気口をふさがない
- 吸込口をふさいで長時間運転しない
(過熱による、本体の変形・
発火・火災の原因)



- パイプ差込口・パイプ・ベンリブラシ
の接点・排気口に、金属類・ピンなど
を入れない
(感電や故障の原因)



- パイプやダストカップを持って本体を
持ち運ばない
(本体がはずれたり倒れて、けがや故障の
原因)
- スタンド収納時に本体を宙吊りにしない
(本体の落下によるけがや床面の傷付き、
故障の原因)

充電器は



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源
プラグを手で持って抜く
(感電やショート・発火の原因)
- 長期間使わないときは、電源プラグを
コンセントから抜く
(絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因)

安全上のご注意 2

バッテリー(電池)について



危険

感電や火災などの事故や大けがを防ぐために



- バッテリーは本機以外の機器では使用しない
また、バッテリーを分解したり、改造したり、単独で充電しない
(火災・感電・けがの原因)
- 端子に針金やピンなどの金属類を接触させない
また、ネックレスやヘアピンなどといっしょに持ち運んだり、保管しない
- 釘を刺す、ハンマーで叩く、踏みつけるなど、強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない
- 落下などにより変形したり、傷の付いたバッテリーは、使用しない
- 火中に投入したり、加熱しない
- 火やストーブのそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など高温の場所に置かない
- 水につけない、濡らさない
- 充電器は当社製のバッテリー以外の充電には使用しない
(発熱・発煙・破裂・発火・液漏れの原因)



- 必ず当社製のバッテリーを使う
(発熱・発煙・破裂・発火の原因)
- バッテリー内部の液体が漏れて目に入ったときは、こすらずに、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗ったあと、直ちに医師の治療を受ける
また、バッテリーは乳幼児の手の届かない所に置く。
(目に障害を与える原因)



警告

感電・火災・漏電・大けがを防ぐために



- バッテリーの異臭・発熱・液もれ・変色・変形・その他、今までと異なることに気付いたときは使用しない
(発熱・発煙・破裂・発火の原因)
- ぬれた手でバッテリーを触らない
(発熱・発火・感電の原因)



- バッテリー内部の液体が漏れて皮膚や衣類に付着したときは、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗う
また、バッテリーは乳幼児の手の届かない所に置く。
(皮膚に障害を与える原因)
- 所定の充電時間を超えても満充電にならない場合は充電をやめ、バッテリーを交換する 26 ページ



注意

感電・火災・本体の故障・けがを防ぐために



- 充電は必ず5℃～35℃の環境でおこなう
(発熱・発煙・破裂・発火の原因や、正しく充電できなかったり、バッテリー劣化の原因)
- 湿気やほこりが少ない場所で使用・保管する
(発熱・発火・感電の原因)

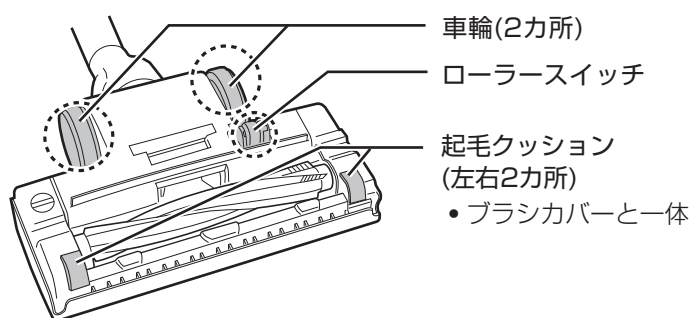
お願い

こんなことにもご注意を

吸込口裏面のローラースイッチ・車輪・起毛クッションが摩耗していると、床面を傷めることがあります。

摩耗した場合は、新しいものに取り換えが必要です。
使用を中止し、お買いあげの販売店にご相談ください。

- 交換用部品(ブラシカバー)はお買い求めいただけます。
- ①の部品は預かり修理になります。(22, 26 ページ)



- 次のようなものは吸わせない
(内部の傷付きやゴミの詰まり・故障の原因)
 - 液体や湿ったゴミ
 - 鋭利なもの(ガラス・カミソリなど)
 - 大きなゴミ・大量のゴミを一度に吸わせる
 - ひも類
 - 大量の砂
- 細かい粉類を吸わせた場合は、各フィルターをお手入れしてください (20～21 ページ)
(石こう・セメント・チョークなど)
- ダストカップセット (8 ページ) をはずした状態で運転しない
- 土間など土足で歩く場所を掃除しない
- 床面や敷居の段差、家具や壁などに吸込口を強く当てない
(床面などを傷付ける原因)
- 回転ブラシに注油しない(プラスチックが割れる原因)
- 充電器を引きずらない
(床面などを傷付ける原因)
- 運転中、テレビの画面にノイズが発生することがありますが、
テレビ本体に影響はありません
- この掃除機は家庭用です
業務用としての使用はできません
また、お掃除以外に使用しないでください。

長期間使わないときは

- 本体からバッテリー(電池)をはずし、必ずバッテリーを満充電してから保管してください。(10 ページ)

充電器の電源プラグは抜くことをおすすめします。

電源プラグを差し込んだ状態では、約0.4Wの電力を消費しています。
使わないときは、電源プラグを抜いておくと、無駄な消費を抑えることができます。

- バッテリーを保管するときは次のことにご注意ください。
針金やネックレスやヘアピンなどの金属類といっしょに持ち運んだり、保管しないでください。
また、湿気やほこりが少ない場所で保管してください。
【発熱・発火・感電の原因】

各部のなまえ

各部のなまえと組み立てかた

スティック状態でご使用の場合

- 各部品は、**着脱ボタン** を押しながらはずす。

排気口

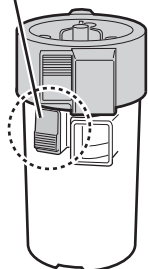
内蔵のフィルターはお手入れ不要です。取りはずしません。

すき間ノズル

本体側面のフックに差し込んで収納します。(15 ページ)

ダストカップセット

ゴミ捨てボタン
(黄色)



カバー部

高性能ブリーツ
フィルター内蔵
筒型フィルター

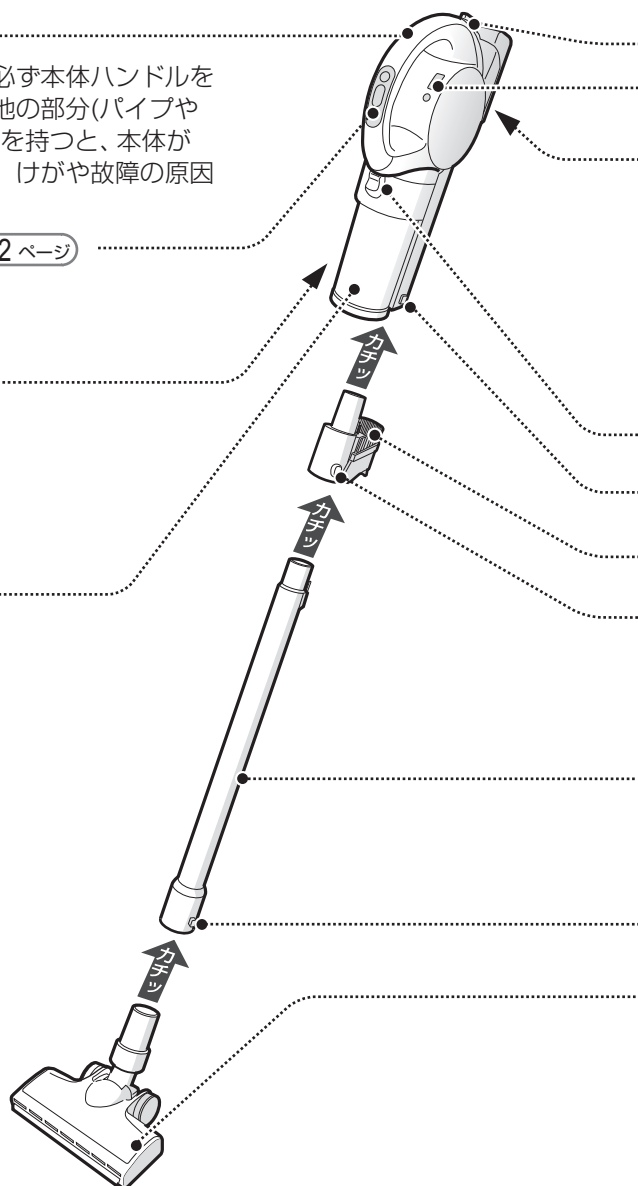
ダストカップ
ゴミがたまります。

- ゴミ捨てボタン(黄色)を押すと、ダストカップとカバー部に分れます。
- フィルターお手入れランプ(赤)が速く点滅したら、各フィルターを水洗いしてください。(20～21 ページ)

本体ハンドル

持ち運ぶときは、必ず本体ハンドルを持ってください。他の部分(パイプやダストカップなど)を持つと、本体がはずれたり倒れて、けがや故障の原因になります。

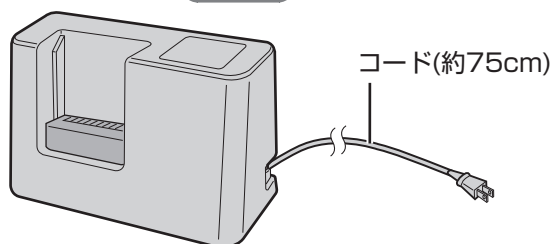
手元スイッチ (12 ページ)



付属品

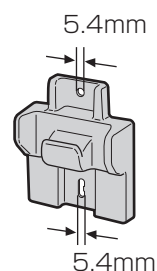
上記の  は付属品です。

- 充電器(1個) (10 ページ)



- スタンド用フック(1個) (16～17 ページ)

- スタンド用フックを取り付けるためのネジなどは、同梱されておりません。



..... バッテリー取り外しボタン (10 ページ)

..... ランプ (3 ページ)

..... 本体裏面

バッテリー(電池)

(10, 26 ページ)

ホルダー部

(13, 16~17 ページ)

..... カップ取り外しレバー (18 ページ)

着脱ボタン

..... ベンリブラシ (梱包時は本体に装着)

着脱ボタン

パイプ

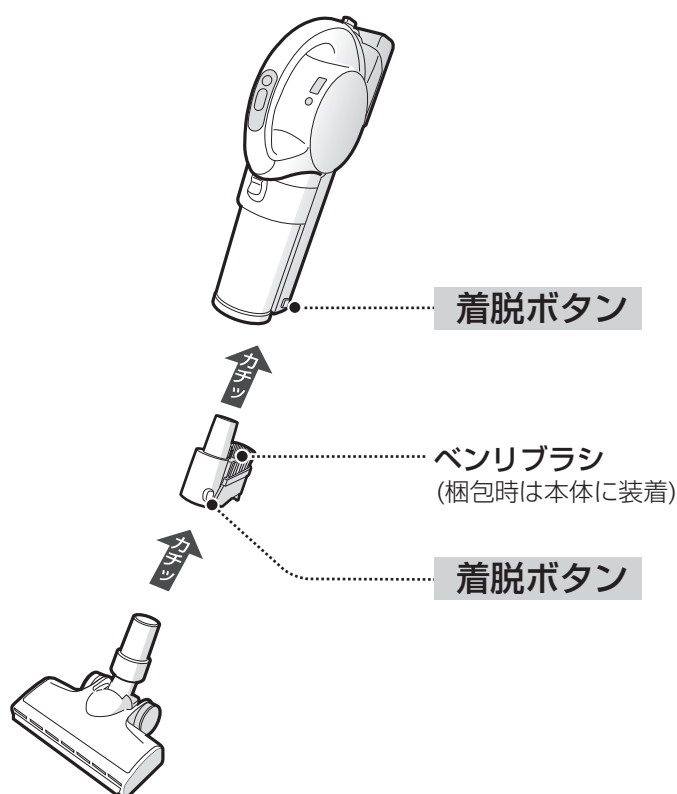
着脱ボタン

吸込口

(13, 22 ページ)

ハンディ状態でご使用の場合

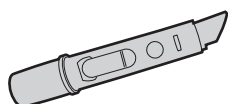
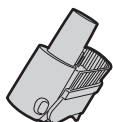
- 各部品は、**着脱ボタン** を押しながらはずす。



- 本体に、パイプや吸込口を直接差し込むこともできます。

付属吸込口 (14~15 ページ)

- ベンリブラシ(1個) (梱包時は本体に装着)
- すき間ノズル(1個)



印刷物付属品 (各1部)

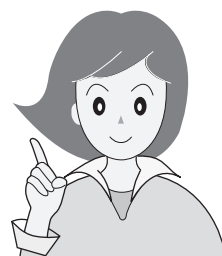
- 取扱説明書※
- 保証書

※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はありません。

This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

準備する

バッテリーを長持ちさせるために (2 ページ) をご覧ください。



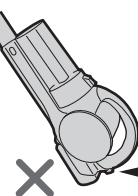
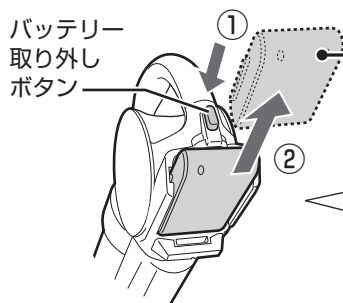
バッテリー(電池)を充電する

お買い上げ時にはバッテリーが十分に充電されていませんので、ご使用前には必ず、本体からバッテリーをはずして、充電器の充電中ランプが消えるまで充電してください。

1

本体からバッテリーをはずす

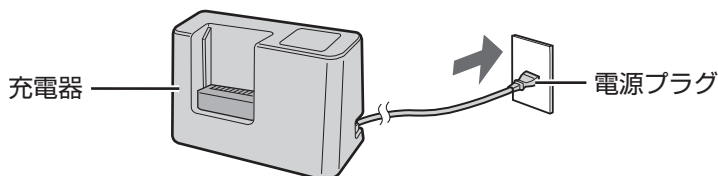
- ① バッテリー取り外しボタンを押しながら
- ② バッテリーを矢印方向にはずす。



本体を上または水平に向けた状態では、バッテリー取り外しボタンは押せません。
(バッテリーの落下防止のため)

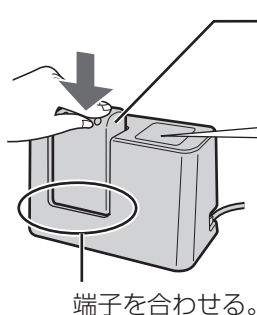
2

充電器の電源プラグをコンセントに差し込む



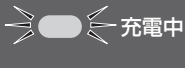
3

バッテリーを充電器にセットして充電する



奥までしっかり差し込む。

充電中ランプ(赤)が点灯したことをご確認ください。



- しっかり差し込めていない場合は、充電中ランプが点滅します。
(「チカチカッ」を約1秒間隔で繰り返します) 奥までしっかり差し直してください。

- 充電器の充電中ランプ(赤)が点灯。

約80分で満充電になります。
(バッテリー残量によって変わります)

充電完了

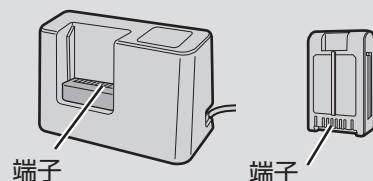
- 充電中ランプが消灯。

お知らせ

- 充電中に充電器やバッテリーが熱くなりますが、異常ではありません。

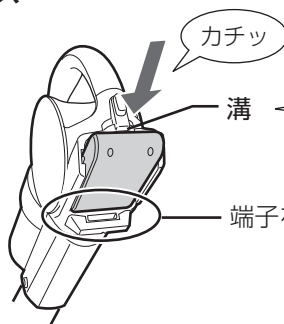
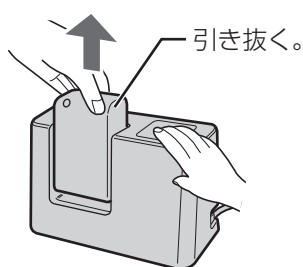
ご注意

- 充電中や充電完了直後は充電器やバッテリーの端子が熱くなりますので、触れないでください。
【やけどの原因】



4

バッテリーを充電器からはずし、本体にセットする



本体の溝に合わせて、「カチッ」と音がするまで、しっかり差し込む。

- 本体のバッテリー残量表示ランプが約5秒光ります。差し込んでいる途中でランプが光っても、必ず「カチッ」と音がするまで、しっかり差し込んでください。



端子

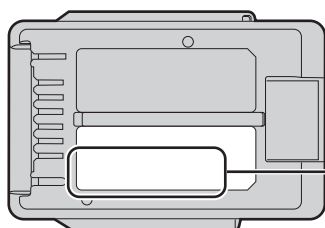


端子

バッテリーの使用を開始するときは

バッテリーに使用開始日をご記入ください。
(修理時などに参考にさせていただきます)

記入位置



ご使用開始日

年

月

日

お知らせ

充電できない場合は次のことをご確認ください

- 充電器の電源プラグが抜けていませんか。
- バッテリーを充電器に正しくセットしていますか。
- 充電器やバッテリーの端子に汚れや異物が付いていませんか。乾いた布で取り除いてください。 (23ページ)

充電時間について

- 次の場合は、充電時間が長くなることがあります。
 - ・ 長期間使用していないとき
 - ・ 室温が5℃～35℃以外の所で充電したとき (5℃～35℃の所で充電してください)

運転時間について

強モード	約8分
自動モード	約10～20分

※満充電・電池初期/20℃。
床面の材質・使用環境により異なります。

- バッテリーは繰り返し使用することで運転時間が徐々に短くなります。
- バッテリー残量がなくなると、本体のバッテリー残量表示ランプ(赤)が点滅してお知らせします。 (3ページ)

充電器の充電中ランプ(赤)がゆっくり点滅したときは

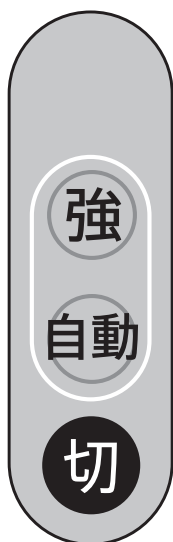
- 室温が5℃～35℃の所で点滅したときは、バッテリーの交換時期です。 (26ページ)
- 低温(約5℃以下)や高温(約35℃以上)の所で点滅したときは、故障ではありません。5℃～35℃の所で充電してください。

(充電器の充電中ランプ(赤)が速く点滅したときは充電器またはバッテリーの故障の場合があります。)
(お買いあげの販売店、またはお客様相談窓口 (27ページ) にご相談ください。)

掃除する 1

お掃除の流れ

手元スイッチ



始める

ふだんのお掃除に

自動



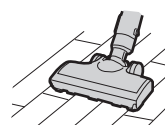
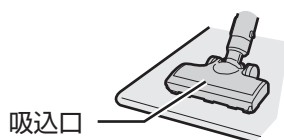
吸込口を使うとき

お掃除の場所に合わせて吸込力と回転ブラシの回転数を自動で変えます。

- じゅうたんなどのときは
吸込力：標準より強くなる



- フローリングなどのときは
吸込力：標準



- 同じ床面でもお掃除のしかたによって、吸込力がひんぱんに変わることがあります。
気になる場合はセンサー感度を変更できます。 (23 ページ)

吸込口をはずして付属吸込口を使うとき(ベンリブラシ・すき間ノズル)

吸込力は標準より強くなります。

強い吸込力でお掃除したいとき

強



最大の吸込力になります。

- マットやラグなどが吸い付く場合は「自動モード」をご使用ください。

終わる

切



お掃除終了

- 衛生面から、お掃除のたびにフィルターのつまみを回してお手入れしてから、ゴミを捨てることをおすすめします。 (18～19 ページ)

バッテリー(電池)を充電する (10 ページ)

お知らせ

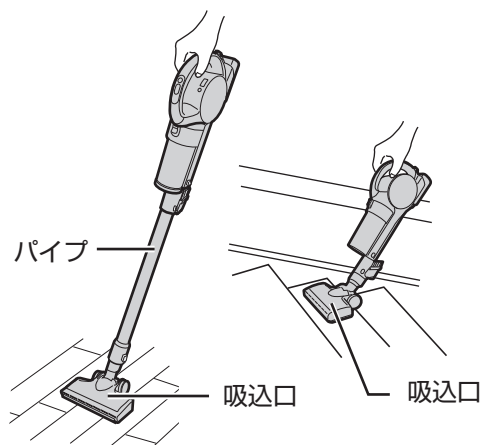
- 自動 や 強 を押してお掃除を始めると、吸込口の回転ブラシが自動で回転します。
- 吸込口を床から離すと、安全のため回転ブラシが自動で止まり(セーフティストップ機構)、節電のため運転を自動で一時停止し、吸込口を床に付けて動かすと、運転が再開します。(アイドリングストップ (13 ページ))
- 運転中にバッテリー残量がなくなると、過放電によるバッテリーの劣化を防止するため自動停止します。使用時間にかかわらず、お掃除終了後はバッテリーを充電してください。

吸込口を使うとき

スティック状態

ハンディ状態

- 床のお掃除に。
- 階段などのお掃除に。



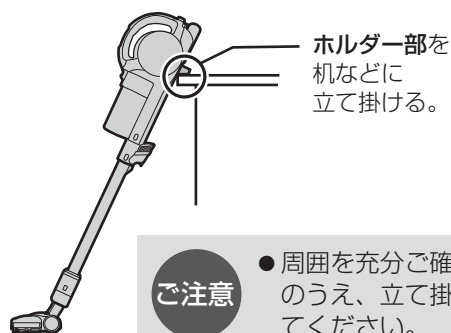
お掃除のコツ

吸込口を軽く
ゆっくりと
ずばらせるように
動かす。

すばやく前後させる
より効果的です。
たたみは目にそって
動かしてください。

- ★負担を減らして
掃除機を長持ち
- ★床面の傷付き防止

お掃除を中断するときは **切** を押して運転
を止めてから、机などに立て掛けられます。



ご注意

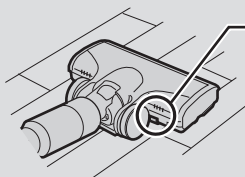
- 周囲を充分ご確認ください。
のうえ、立て掛け
てください。
- 倒れないよう、
ご注意ください。

アイドリングストップについて

自動モード・強モードでお掃除中に、吸込口を床から約3秒離すと自動で一時停止します。
吸込口を床に付けて動かすと、運転が再開します。(オートスタート)

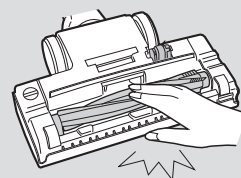
お知らせ

- 吸込口を床から1分以上離すと自動で電源が切れます。(オートオフ)
- 吸込口 (裏面のローラースイッチ (22ページ))
が床から離れると(約3秒)、自動で一時停止
します。
- 付属吸込口(ベンリブラシ・すき間ノズル)
を使ってお掃除するときは、アイドリング
ストップがはたらきません。(14～15 ページ)



ご注意

- 一時停止中に、回転ブラシやローラースイッチに触れないで
ください。
【回転ブラシが動作して、けがの原因】
吸込口のお手入れは、必ず **切** を押して運転を止めてから
おこなってください。



- 吸込口を床に強く押し付けて
お掃除しないでください。
車輪や起毛クッション
(22ページ) が早く摩耗して
床面を傷付けるおそれ
があります。



- ペットの毛などが車輪に
巻き付いて車輪の回転が
悪くなる場合があります。
こまめにお手入れしてく
ださい。(22ページ)

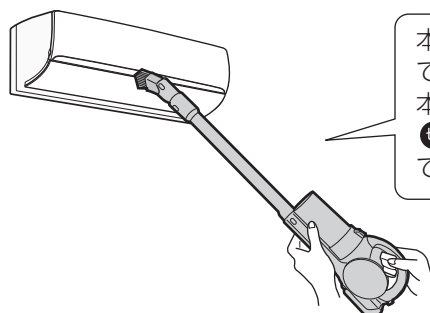
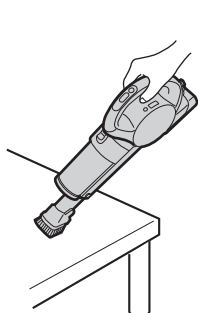
- 吸込口の移動で、新築などの
ワックスがけされた床の光沢
に差ができた場合は、絞った
布で拭き取り、再度ワックス
拭きをして、乾燥させてくだ
さい。

掃除する 2

付属吸込口を使うとき (ベンリブラシ・すき間ノズル)

ベンリブラシ

- 机や棚の上のお掃除に。
- 高い所もお掃除できます。

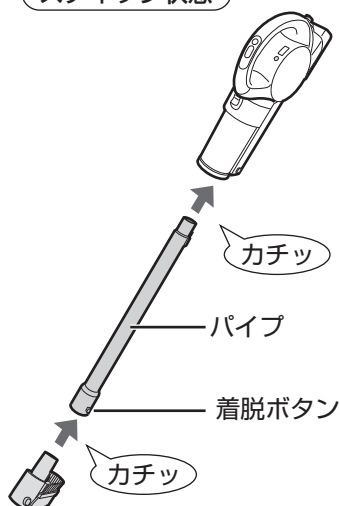


本体を上に向けた状態でお掃除をした後は、本体を下に向けてから●切を押して運転を止めてください。

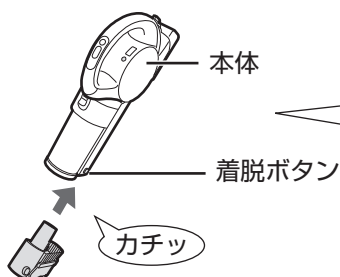
付ける

パイプ・本体に取り付けられます。

スティック状態



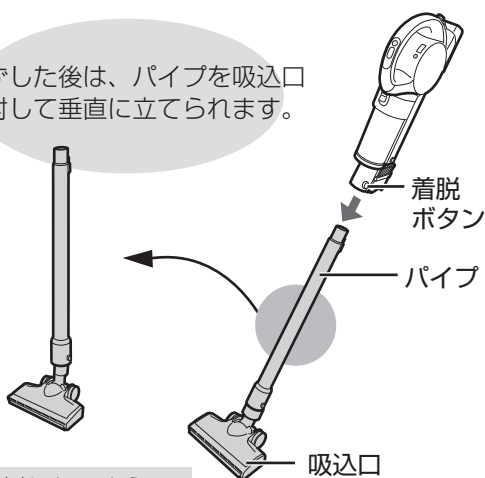
ハンディ状態



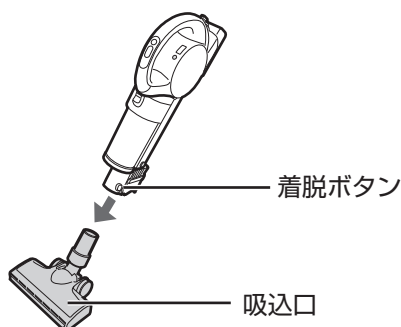
お掃除のコツ

吸込口を使ってお掃除している途中で、パイプや吸込口をはずすと、ハンディ状態でベンリブラシが使えます。

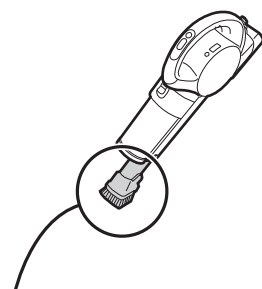
はずした後は、パイプを吸込口に対して垂直に立てられます。



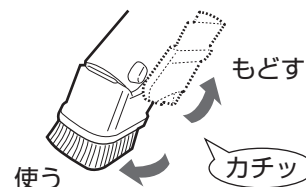
- 倒れないよう、ご注意ください。



使う



矢印方向に回転させる。



ご注意

- 指をはさまないよう、ご注意ください。

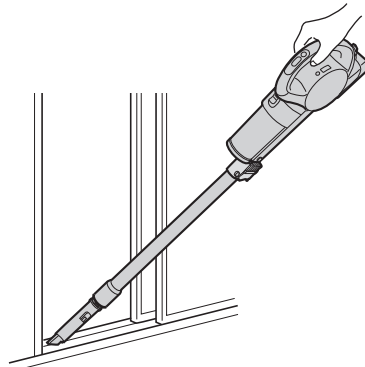
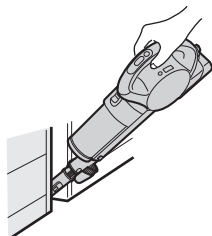
はずす

- 着脱ボタンを押しながらはずす。

※ピアノなど傷付きやすいものはお掃除しないでください。

すき間ノズル

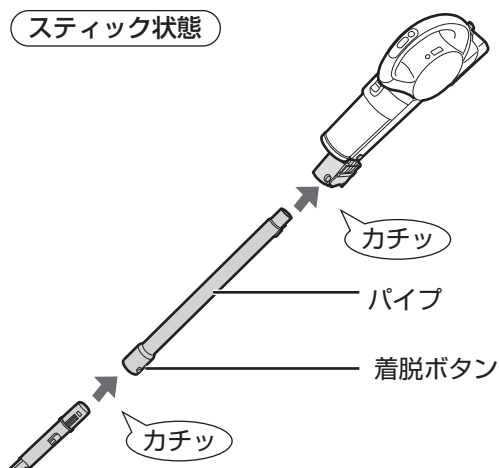
- 家具のすき間・窓のサッシなどのお掃除に。
- 高い所もお掃除できます。



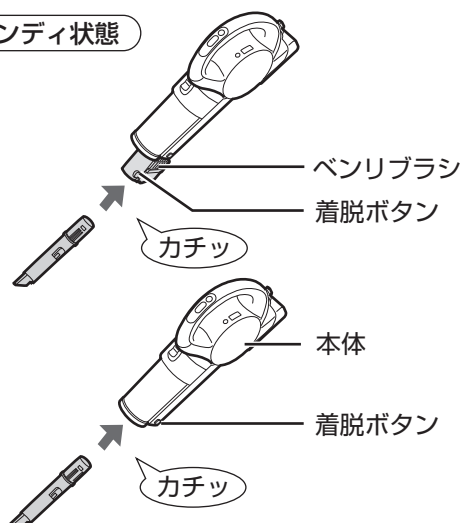
付ける

パイプ・ベンリブラシ・本体に取り付けられます。

スティック状態



ハンディ状態



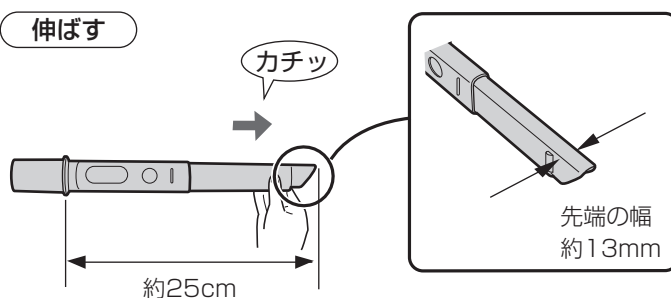
はずす

- 着脱ボタンを押しながらはずす。

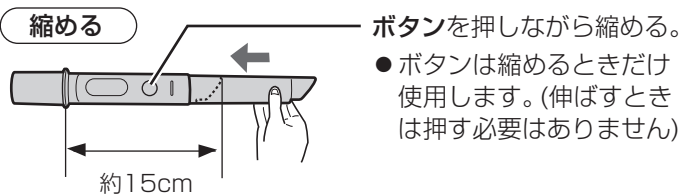
使う

すき間ノズルを伸ばして使えます。(縮めたままでも使えます)

伸ばす



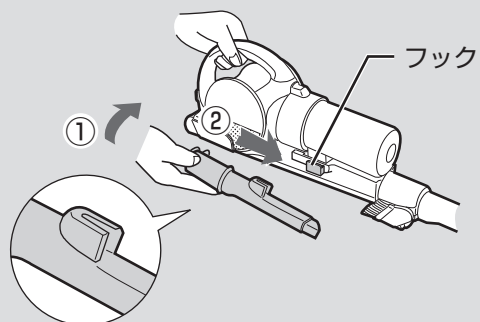
縮める



ご注意

- 指をはさまないように、ご注意ください。

縮めてから、本体側面のフックに差し込んで収納します。



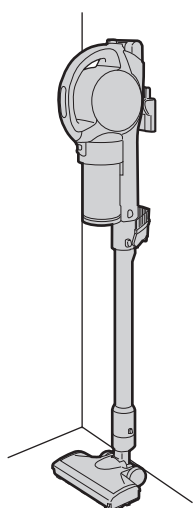
掃除する

収納する

スタンド収納

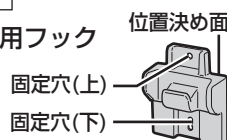
スティック状態でご使用の場合の収納

- 付属のスタンド用フックを使って、壁ぎわに立て掛けて収納できます。



同梱品

スタンド用フック
(1個)



準備していただくもの(同梱されて

- ネジなど(2本) ※
- テープ類(目印用)
- ドライバー(ネジの場合)

スタンド用フックを取り付ける

目印を付ける

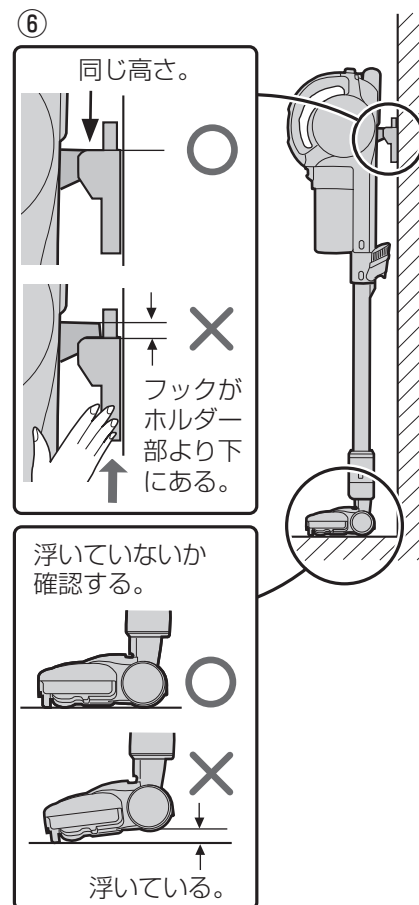
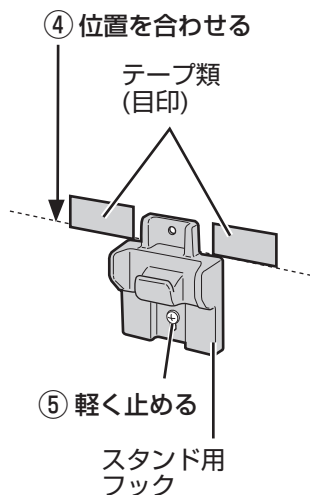
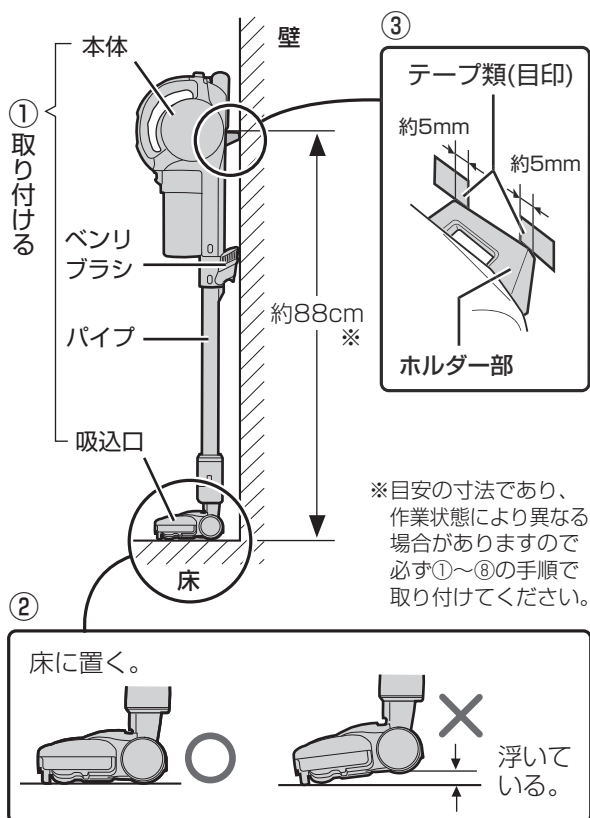
- ① 本体にベンリブラシ・パイプ・吸込口を取り付ける (8 ページ)
- ② 吸込口を床に置いて本体を垂直に立て、本体裏面のホルダー部を壁に近付ける
- ③ ホルダー部上面の左右2カ所と同じ高さの壁面位置に、スタンド用フック取り付けの目印を2カ所付ける
 - 左右の目印が水平に並んでいることをご確認ください。
 - テープ類は、跡が残らないものをご使用ください。

位置を合わせる

- ④ ③の目印(2カ所)にスタンド用フックの位置決め面を合わせる
- ⑤ スタンド用フックの固定穴(下)の中央に市販のネジなどを取り付けて、スタンド用フックを軽くネジなどで止める(仮止め)

高さを確認する

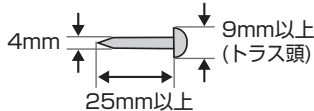
- ⑥ 仮止めしたスタンド用フックに本体を掛けて、ホルダー部上面とスタンド用フックの位置決め面が同じ高さになっていることを確認する



いません)

※スタンド用フックを壁に取り付けるためのネジなどはご家庭の壁の状況により異なりますので、同梱されておりません。市販のネジなどで取り付ける際は、壁の厚さや材質、強度を事前にご確認のうえ、確実に固定できる形状のものをご使用ください。

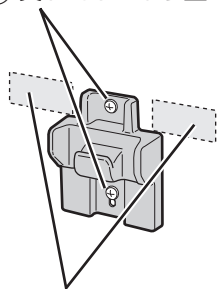
推奨ネジ：タッピングネジ



固定する

- ⑦ 固定穴(下)のネジなどをしっかり取り付けた後、固定穴(上)にも市販のネジなどを取り付ける
- ⑧ 目印を2カ所はす

- ⑦ 奥までしっかり止める



- ⑧ はす

- 取り付け後は、がたつきなどがないか、ご確認ください。

本体をスタンド用フックに掛けて収納する

- ① 本体を吸込口に対して垂直に立てる
- ② 本体のホルダー部分をスタンド用フックに掛ける

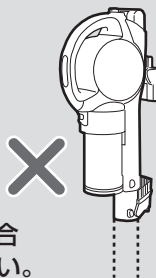


約101cm

- 吸込口に足や物などを当てないでください。【本体が動いてスタンド用フックからはずれ、本体の落下によるけがや床面の傷付き・故障の原因】
- ネジがゆるんだ場合は、固定し直してください。

ご注意

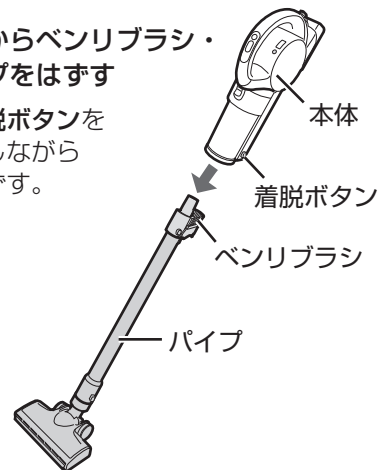
- スタンド用フックを使わずに、本体だけで立て掛けて収納しないでください。
- スタンド用フックを壁に固定するときは、市販のネジなどで、奥までしっかり止めてください。
- 本体からベンリブラシやパイプ、吸込口をはずした状態で、スタンド用フックに掛けないでください。また、本体が宙吊りにならないよう、ご注意ください。【本体の落下によるけがや床面の傷付き、故障の原因】
- スタンド用フックから本体を取りはずす場合は、上に持ち上げながらおこなってください。



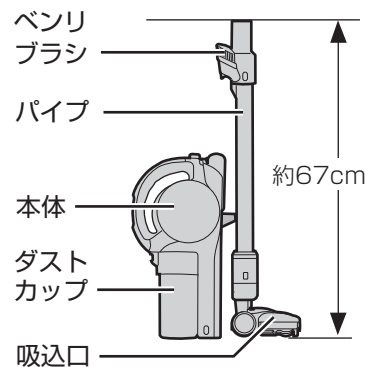
スタンド用フックをご使用にならない場合の収納

- ① 本体からベンリブラシ・パイプをはずす

- 着脱ボタンを押しながらはずす。

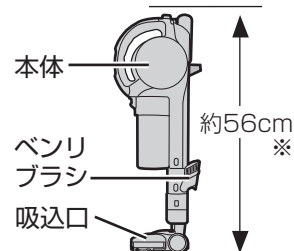


- ② ダストカップを下に向けて本体を立てる
- ③ パイプを吸込口に対して垂直に立てる



ハンディ状態でご使用の場合の収納

本体を吸込口に対して垂直に立てる



※ベンリブラシをはずした状態では約49cm。

ご注意

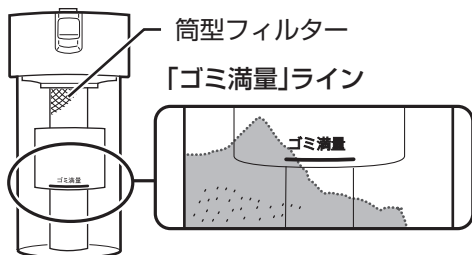
- 倒れないよう、ご注意ください。
- 毛足の長いじゅうたんの上など、不安定な場所には置かないでください。【倒れる原因】

収納する

ゴミを捨てる

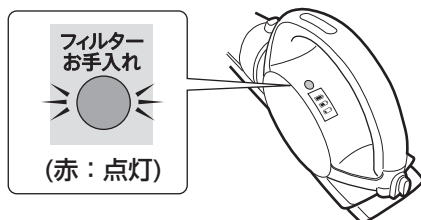
ゴミ捨ての目安

■「ゴミ満量」ライン近くまでゴミがたまったとき



- ゴミが片寄ってたまっている場合もラインを超える前に捨ててください。
- 衛生面から、お掃除のたびにゴミを捨てることをおすすめします。

■フィルターお手入れランプ(赤)が点灯したとき※



- ダストカップセットのフィルターが汚れています。ダストカップセットをはずし、フィルターのつまみを回してからゴミを捨て(右記)、フィルターのゴミやほこりを取り除いてください。(20～21 ページ)

※吸込口がふさがれた場合は(マット掃除時や付属吸込口使用時など)、フィルターが汚れていなくても点灯することがあります。その場合は、**切**を押してから再度運転すると消えます。

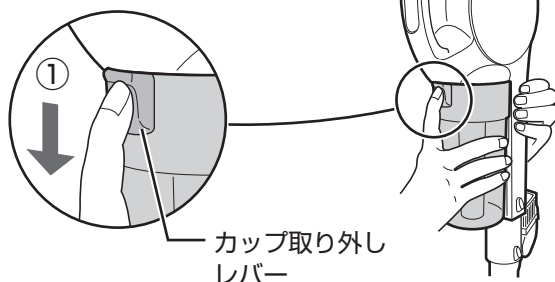
お願い

- ゴミを捨てずに運転を続けると、筒型フィルターにゴミが付着して吸込力が低下します。必ず捨ててください。捨てずにさらに運転を続けると、故障の原因になります。
- 新聞紙やゴミ箱などの上でゴミを捨ててください。(ほこりがこぼれる場合があるため)

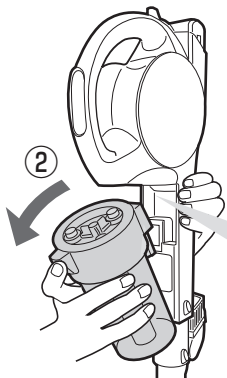
はずす

1 ダストカップセットをはずす

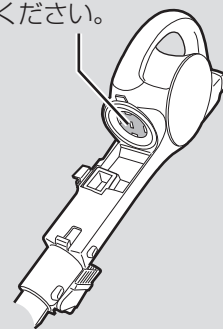
- ① 本体を垂直に立てた状態で
カップ取り外しレバー
を引きながら



- ② はずす



- 本体に内蔵のフィルターはお手入れ不要です。取りはずさないでください。

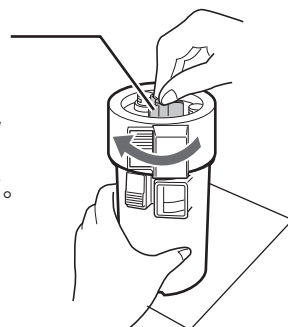


2 フィルターのつまみを回してお手入れする

吸込力低下を抑えるために、ゴミ捨てのたびにおこなってください。

フィルターのつまみを
10周程度回す

- 高性能ブリーツフィルターのほこりをダストカップ内に落とします。

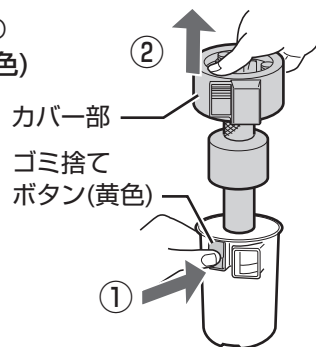


ゴミを捨てる

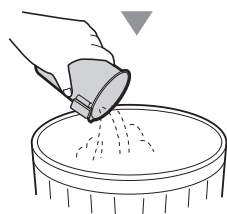
1 ダストカップをはずしてゴミを捨てる

- ① ダストカップ側面の
ゴミ捨てボタン(黄色)
を押して

- ② カバー部を
持ち上げる



- ダストカップの底に
ゴミが残っていない
ことをご確認ください。



2 水を含ませた布などでゴミやほこりを取り除く

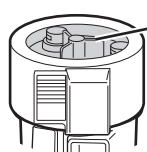
ゴミが巻き付いて取れない場合は

- ダストカップセットを
お手入れする。

20～21 ページ



長く使い続けると

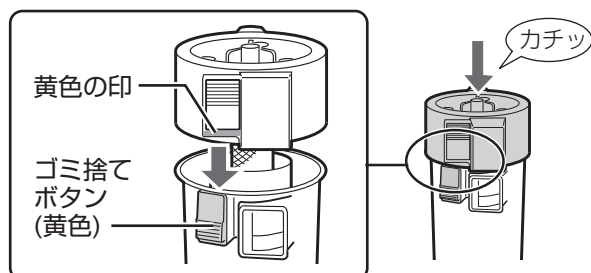


内蔵の高性能ブリーツフィル
ターにほこりがたまります。
お手入れをしてください。

20～21 ページ

3 ダストカップを付ける

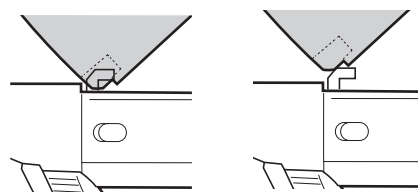
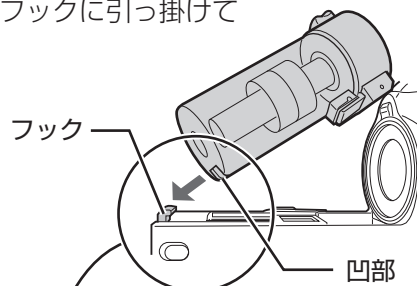
黄色の印とゴミ捨てボタン(黄色)を合わせて、
押し込む。



取り付ける

ダストカップセットを本体に 取り付ける

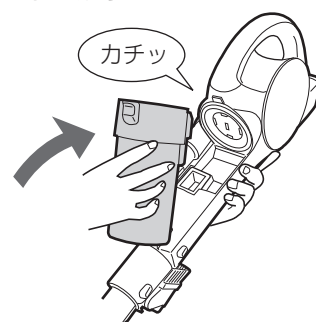
- ① ダストカップの凹部を本体の
フックに引っ掛けて



フックが正しく
入っている

フックが
はずれている

- ② 矢印方向にしっかり
押し込む



ご注意

- 取り付け手順を必ず守り、
ダストカップセットを本体に
確実に取り付けないと、吸込力
が低下したり、異音がしたり、
モーターにゴミが入るなど、
故障の原因になります。
- ダストカップセットは組み立て
てからでないと、本体に確実に
取り付けできません。

お手入れする

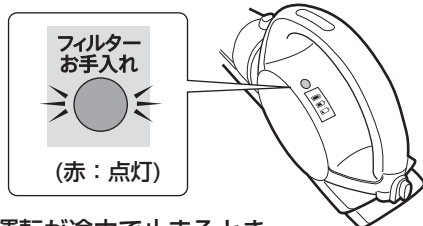
1

ダストカップセット

お手入れの目安

次のようなときは、フィルターのゴミやほこりを取り除いてください。

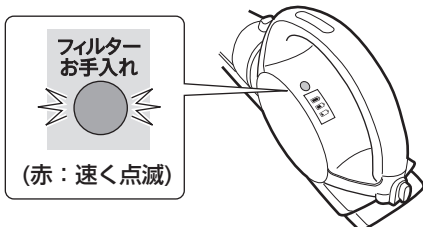
■フィルターお手入れランプ(赤)が点灯したとき※



- 運転が途中で止まる時
- 吸込力が弱くなる時
- 運転音が変化したり、大きくなる時

次のようなときは、フィルターを水洗いしてください。

★フィルターお手入れランプ(赤)が速く点滅したとき



- ★本体が熱くなる時
- ★細かい粉類を吸寄せた時
- ★フィルターお手入れランプ(赤)がひんぱんに点灯するとき

※吸込口がふさがれた場合は(マット掃除時や付属吸込口使用時など)、フィルターが汚れていなくても点灯することがあります。その場合は、●を押してから再度運転すると消えます。

お願い

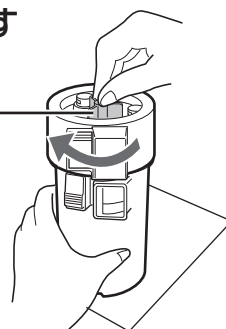
- お手入れせずに運転を続けると自動停止します。必ずお手入れしてください。
- 新聞紙などを敷いて、お手入れしてください。
- シンナー・ベンジン類や、お湯(約40℃以上)は使わないでください。

はずす

1 ダストカップをはずす

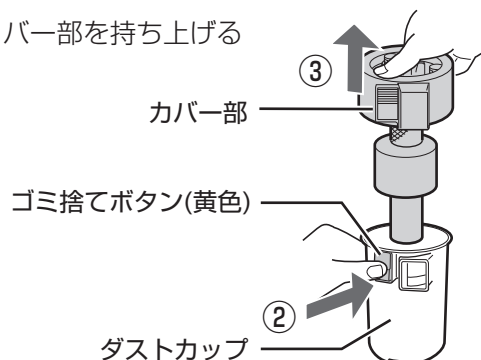
- ① フィルターのつまみを10周程度回す

- 高性能プリーツフィルターのほこりをダストカップ内に落とします。



- ② ダストカップ側面のゴミ捨てボタン(黄色)を押して

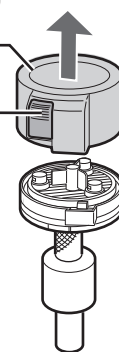
- ③ カバー部を持ち上げる



2 フィルターカバーをはずす

フィルターカバー

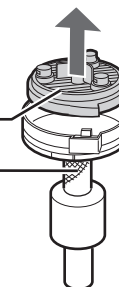
フィルター取り外しボタン(赤色)を押しながらはずす



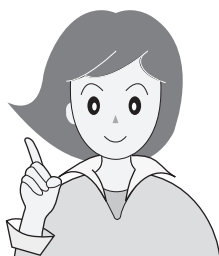
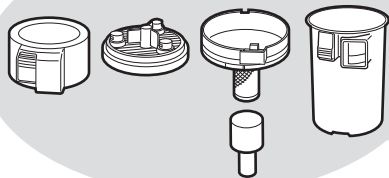
3 高性能プリーツフィルターをはずす

高性能プリーツフィルター

筒型フィルター



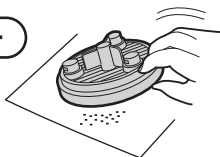
水洗いできます。



お手入れする

高性能プリーツフィルター

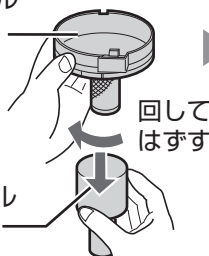
はたいてゴミやほこりを落とす。



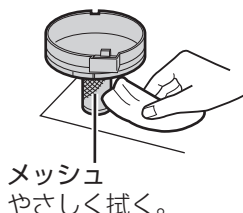
筒型フィルター(上・下)

筒型フィルター(下)をはずす。

筒型フィルター(上)



水を含ませた布などで巻き付いたゴミやほこりを取る。



フィルターカバー

水または薄めた中性洗剤を含ませた布で拭く。



汚れがひどいときは水洗いする

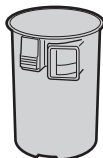
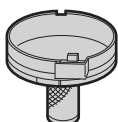
- においや汚れが気になる場合は、衣類用漂白剤10mLに対し、水1Lで薄めた液に約3時間つけた後、水洗いする。



高性能プリーツフィルター

水または薄めた中性洗剤で洗う。

フィルターカバー 筒型フィルター ダストカップ



水洗いした後は

- 水気をしっかり切り、タオルなどで水分をやさしく拭き取って、風通しのよい所で陰干して、充分に乾かす。【においの発生や故障の原因】

乾燥時間目安：12時間
(環境や季節によって異なります)

- ドライヤーなどの熱風を当てない。【変形や故障の原因】

警告



お手入れ時には

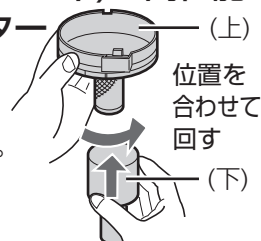
- 本体は必ず **切** を押し、バッテリーをはずす
- 充電器は電源プラグを抜く

【感電・けがの原因】

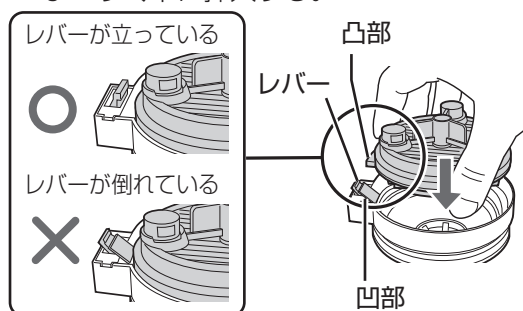
組み立てる

1 筒型フィルター(上・下)と高性能プリーツフィルターを付ける

- ① 筒型フィルター(上・下)を付ける。



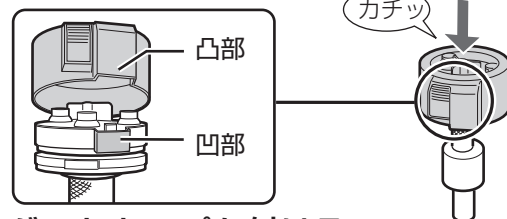
- ② 高性能プリーツフィルターの凸部を筒型フィルターの凹部に合わせながらまっすぐ下に挿入する。



- 筒型フィルター内にゴミや異物がないことを確かめてから付ける。【異音発生の原因】

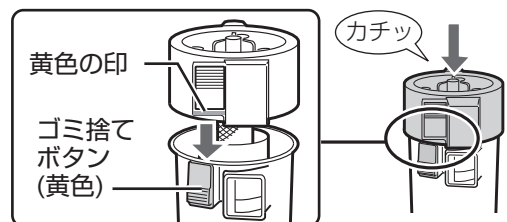
2 フィルターカバーを付ける

フィルターカバーの凸部を筒型フィルターの凹部に合わせて付ける



3 ダストカップを付ける

黄色の印とゴミ捨てボタン(黄色)を合わせて、押し込む。



ご注意

- 各部品を正しく組み立てないと、本体に取り付けできません。
- 筒型フィルター(下)は取りはずしができます。ゴミ捨てやお手入れ時に紛失しないよう、ご注意ください。

お手入れする

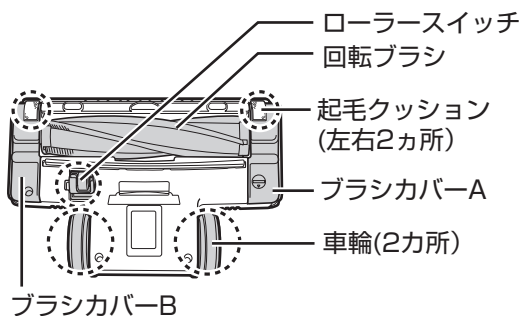
お手入れする 2

吸込口・本体・付属吸込口・
充電部の接点(端子)

吸込口(回転ブラシ)

糸くず・輪ゴム・毛髪・ペットの毛などがからみ付いたとき

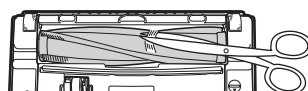
ゴミを取り除く



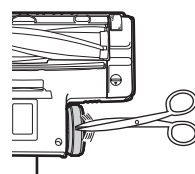
吸込口に付いたほこりをベンリブラシで掃除した後、

部からからみ付いた毛・糸くずを切り取ってから絞った布で拭く。

- 回転ブラシにからみ付いたときは溝に沿って切り取る。(ブラシの毛先を切らない)



- 車輪などにからみ付いたときは先の細いハサミやピンセットなどで取り除く。



部が摩耗した場合は使用を中止し、お買いあめの販売店にご相談ください。

7, 26 ページ

回転ブラシを水洗いするとき

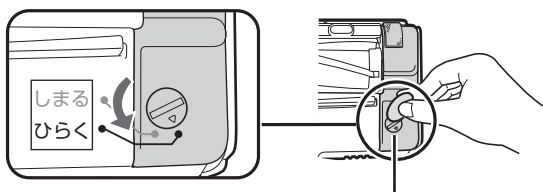
汚れがひどいとき

吸込口全体は水洗いできません。

回転ブラシを取りはずして水洗いした後、充分に乾かしてから取り付ける。

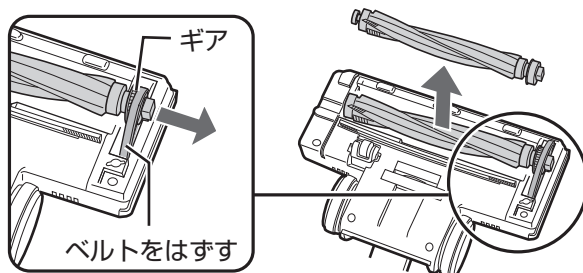
回転ブラシのはずしかた

- ① コインなどで「ひらく」まで回して、ブラシカバーAをはずす



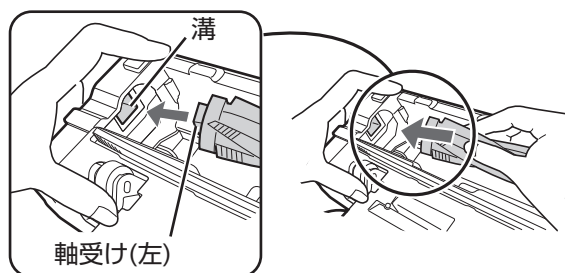
- 爪で回したり、強く回さない。ブラシカバーA【けがや破損の原因】

- ② 回転ブラシを持ち上げながらベルトをギアからはずして、回転ブラシをはずす



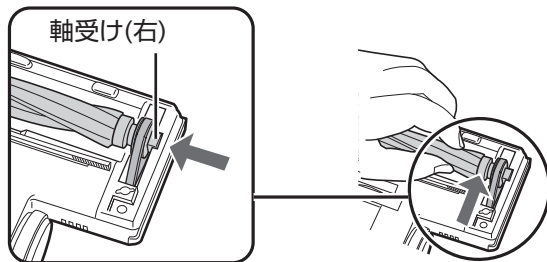
回転ブラシの付けかた

- ① 軸受け(左)(ギアがない方)を溝の奥まで入れる



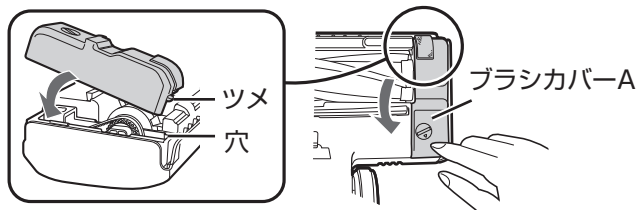
- 軸受け(左)の四角を、溝の四角に合わせて入れる。

- ② 軸受け(右)のギアにベルトを掛け、溝に入れる

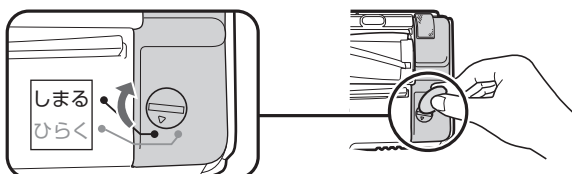


- 左右を逆に入れると取り付けできません。

- ③ ブラシカバーAのツメを穴に掛けて取り付ける



- ④ 「しまる」まで回す





警告



お手入れ時には

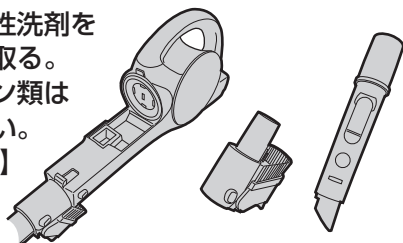
- 本体は必ず「切」を押し、バッテリーをははずす
- 充電器は電源プラグを抜く

【感電・けがの原因】

本体・付属吸込口・充電部の接点(端子)

汚れが気になるとき

水または薄めた中性洗剤を
含ませた布で拭き取る。
シンナー・ベンジン類は
使わないでください。
【変質や変色の原因】

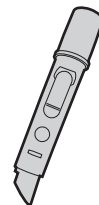


すき間ノズルの汚れがひどいとき

水洗いし、しっかり水を切り、
風通しのよい所で十分に乾かす。

ご注意

本体・ベンリブラシ・充電器・
バッテリーは水洗いできません。

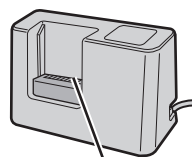


本体・充電器・バッテリーの端子に汚れや異物が付いたとき

乾いた布で取り除く。



端子



端子



端子

設定を変更したいとき

バッテリー(電池)残量がないときは設定変更ができません。充電してから、おこなってください。

自動モードのセンサー感度を変更する

自動モード中に吸込力がひんぱんに変わって気になる場合は、床面を検知するセンサーの感度を変更できます。
(お買いあげ時は、「標準」に設定)

運転停止中に

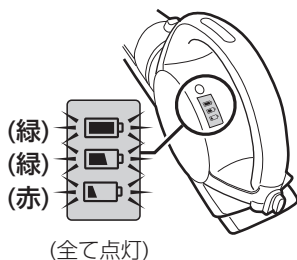


を押しながら、



を同時に4秒以上押す

- 本体のバッテリー残量表示ランプが点灯。



(全て点灯)

こんなときに

- フローリングで吸込力がひんぱんに変わるとき。
- じゅうたんからフローリングに移動しても吸込力が変化しないとき。
- じゅうたんで吸込力がひんぱんに変わるとき。
- フローリングからじゅうたんに移動しても吸込力が変化しないとき。

感度設定

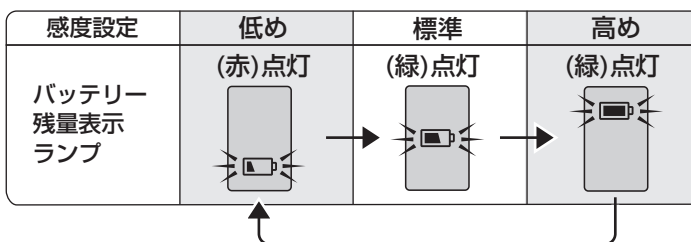
「低め」に設定してください。

「高め」に設定してください。



でセンサー感度を変える

- 押すごとに変わります。



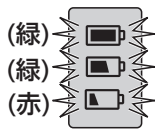
1

2



で新しい設定を決定する

- 本体のバッテリー残量表示ランプが2回光って消灯。



(チカチカ)

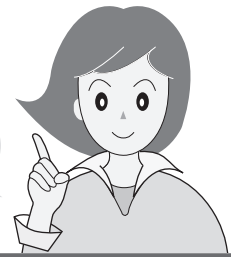
3

- センサー感度を変更しても、床材によっては、お望みの状態にならないことがあります。その場合は「強モード」でお掃除してください。

こんなときは？

こんなとき	お調べください	参照 ページ
運転中の本体のトラブル 運転できない (動作がおかしい)	● バッテリー(電池)残量がなくなっていますか。充電してください。 ● バッテリーを本体に正しくセットしていますか。 ● お掃除中にアイドリングストップ状態になっていませんか。 吸込口を床から1分以上離すと自動で電源が切れます。(オートオフ) ● バッテリーを本体からはずし、1分程度経ってからもう一度本体にセットし、再度操作してください。(本体回路がリセットされ、正常復帰します)	10 10 13 —
	運転時間が短くなる	26
	異音がする	19 21
	フィルターお手入れランプ (赤)が点灯する (3 ページ)	18～19 20～21 3
	「強モード」で運転中に 吸込力が弱くなる	4 20～21
途中で止まる フィルターお手入れランプ (赤)が速く点滅する (3 ページ) 吸込力が弱い 運転音に変化した・ 大きくなった	● 直射日光の当たる場所、炎天下の車内など温度が高い使用環境で強い連続運転をおこなうと、バッテリー(電池)の劣化防止のため過熱保護回路がはたらき、吸込力が自動で弱くなる場合があります。 ● 筒型フィルターや高性能ブリーツフィルターが目詰まりしていませんか。フィルターを水洗いしてください。 ● 本体が熱くなっていますか。涼しい所にしばらく放置してください。 ● バッテリー(電池)残量がなくなっていますか。充電してください。 ● 筒型フィルターや高性能ブリーツフィルターが目詰まりしていませんか。フィルターを水洗いしてください。 ● ダストカップにゴミがいっぱいたまっていますか。 ● ティッシュなどの大きいゴミがダストカップ内部に巻き付いていませんか。 ● パイプ・ベンリブラシ・吸込口などにゴミが詰まっていますか。詰まったゴミを取り除いてください。	3 10 20～21 18～19 18～19 —
上記の処置をしてもお掃除中に止まる場合は、お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。		27
充電 充電できない (充電器の充電中ランプ(赤) が点灯しない)	● 充電器の電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ● バッテリー(電池)を充電器に正しくセットしていますか。 ● 充電器・バッテリーの端子に汚れや異物が付いていませんか。 乾いた布で取り除いてください。 ● 長期間、バッテリーを充電しない状態で放置しませんでしたか。 放置していたときは、バッテリーが劣化し、バッテリーの交換が必要な場合がありますので、お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口 (27 ページ) にご相談ください。	— 10 23 2
	充電器の充電中ランプ(赤) がゆっくり点滅する	26 —
バッテリー バッテリー(電池)が 本体からはずれない	● 本体を上または水平に向けた状態では、バッテリー取り外しボタンを押せないため、バッテリーがはずれません。(バッテリーの落下防止) 本体を下に向けた状態で、バッテリーをはずしてください。	10

修理のご依頼やお問い合わせの前に、下記内容をお調べください。



こんなとき

お調べください

参照
ページ

熱い

本体は運転時40℃程度の温度になりますが、異常ではありません。

本体が熱い ●筒型フィルターや高性能ブリーツフィルターが目詰まりしていませんか。

20～21

充電中に充電器やバッテリーが熱い ●制御回路に電流が流れるため熱が発生しますが、異常ではありません。

—

ダストカップセット

本体に取り付けできない ●ダストカップ底面の凹部を本体のフックに正しく引っ掛けてから、取り付けていますか。
●ダストカップセットの各部品を正しく組み立てていますか。

19

21

ダストカップセットを組み立てられない ●ダストカップの底にゴミがたまっていますか。
●筒型フィルターにゴミが巻き付いていませんか。
●高性能ブリーツフィルターを筒型フィルター(上)に正しく取り付けていますか。
●ダストカップセットの各部品を正しく組み立てていますか。

19

21

21

21

吸込口・回転ブラシ

回転ブラシが回転しない ●吸込口を床から離すと、安全のため、回転ブラシが自動で止まります。(セーフティストップ機構)
●パイプやベンリブラシが本体から抜けていませんか。
●毛髪や糸くずなどが、からんでいますか。
●吸込口が密着するようなじゅうたんや玄関マットなどを「強モード」でお掃除すると、吸込口が吸い付いて自動停止機能がはたらき、回転ブラシが止まる場合があります。その場合、いったん電源を切ってください。約5～6分すると、自動停止機能が解除されて使用できます。

12

—

22

—

吸込口からカラカラ音が出る ●ローラースイッチ(セーフティストップ機構)の構造上、発生する音です。異常ではありません。

—

におう

排気がにおう ●ダストカップにゴミがはいっぱいたまっていますか。(ゴミの種類によっては、におう場合があります)
●筒型フィルターや高性能ブリーツフィルターを水洗いした後、十分に乾かしていますか。(水分が残ったまま使用するとにおいの原因)

18～19

20～21

自動モード

吸込力が自動で変化しない ●付属吸込口(ベンリブラシ・すき間ノズル)を使ってお掃除するときは、吸込力は標準より強くなります。

12, 14～15

自動モードで吸込力がひんぱんに変わる ●自動モードのセンサー感度を変更してください。変更しても吸込力がひんぱんに変わる場合は、「強モード」をご使用ください。

23

12

アイドリング

運転が一時停止(アイドリングストップ)しない ●付属吸込口(ベンリブラシ・すき間ノズル)を使ってお掃除するときは、アイドリングストップがはたらきません。

13, 14～15

その他

本体からカラカラ音が出る ●バッテリー(電池)の落下防止のためのロック機構です。異常ではありません。

—

高性能ブリーツフィルターに白く浮いて見える部分がある ●白いフィルター材が浮いて見えることがありますが、品質上は問題ありません。

—

本体のフィルターお手入れランプ(赤)とバッテリー残量表示ランプ(緑2つ・赤1つ)が同時に点滅する場合は、お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口(27ページ)にお問い合わせください。

こんなときは？

バッテリー(電池)の交換

バッテリーは消耗品です。繰り返し使用することで劣化し運転時間が徐々に短くなります。バッテリーの劣化は、ご使用状況や動作環境により異なりますが、下記のいずれかの場合はバッテリーを交換してください。

- 満充電にしても運転時間が極端に短くなったとき。
- 室温が5℃～35℃の所で、充電するたびに充電器の充電中ランプ(赤)がゆっくり点滅したとき。

(参照)

- バッテリー費用(別売品) [下記](#)
- バッテリーの交換目安 [2 ページ](#)

(低温(約5℃以下)や高温(約35℃以上)の所で充電したときに充電器の充電中ランプ(赤)がゆっくり点滅した場合は故障ではありません。5℃～35℃の所で充電してください。)

バッテリーのリサイクルにご協力ください

バッテリー(リチウムイオン電池)は、リサイクル可能な貴重な資源です。不要になったバッテリーは、「当店は充電式電池のリサイクルに協力しています」のステッカーを貼ったシャープ製品取扱店へご持参ください。



使用済みバッテリーの取り扱いについて

端子部を市販のビニールテープなどで絶縁してください。また、分解しないでください。

端子

別売品

- お買いあげの販売店、またはお近くのシャープ製品取扱店でお買い求めください。
- お買い求め・お問い合わせの際は、各部品の流通コードまたは形名をご連絡ください。
- 下記の部品および希望小売価格は、2014年9月現在のもので変更する場合があります。

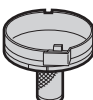
● 高性能ブリーツフィルター

流通コード 217 337 0491 1,500円+税



● 筒型フィルター(上)

流通コード 217 213 0115 3,000円+税



● 筒型フィルター(下)

EC-SX200-N(ゴールド系)
流通コード 217 407 0037 1,200円+税
EC-SX200-R(レッド系)
流通コード 217 407 0038 1,200円+税
EC-SX200-A(ブルー系)
流通コード 217 407 0039 1,200円+税



● ダストカップ

流通コード 217 137 0479 2,000円+税



● スタンド用フック

流通コード 217 356 0004 1,400円+税



● 2WAY(ツーウェイ)ベンリヘッド

形名 EC-01FU 2,800円+税

ふとんやカーテンなどのお掃除に。ベットの抜け毛などを集め取るゴムブレードと、ほこり・花粉を取るエチケツブラシの2種類のヘッドで使えます。



交換用別売品

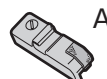
● 回転ブラシ

流通コード 217 310 0264 2,800円+税



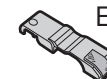
● ブラシカバーA

流通コード 217 110 3185 500円+税



● ブラシカバーB

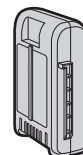
流通コード 217 110 3184 500円+税



● バッテリー(リチウムイオン電池)

形名 BY-5SA 8,000円+税

(製品に同梱されているものと同じ性能のバッテリーです)



〈EC-SX200の場合〉

消費電力	充電中：約40W／充電完了後：約0.4W
連続運転時間※	自動モード：約10～20分 強モード：約8分
充電時間	約80分 (周囲温度・使用時間などご使用条件により最長約2時間かかる場合があります)
寸法	幅82mm×奥行35mm×高さ120mm
質量	0.36kg

※満充電・電池初期/20℃の場合。床面の材質・使用環境により異なります。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理を依頼されるときは

持込修理

- 1 「こんなときは？」(24, 25ページ)を調べてください。
- 2 それでも異常があるときは、本体はすぐに「切」を押してバッテリーをはずし、充電器は電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 3 お買いあげの販売店にご連絡ください。

便利メモ

お買いあげの際に記入されると便利です。

販売店名

電話 () ー

お買いあげ日 年 月 日

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

保証書(別添)

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- 保証期間…お買いあげの日から1年間です。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は掃除機の補修用性能部品を製品の製造打切後6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 部品共用化のため、共通色に変更する場合があります。
- 環境への配慮のため、修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。また、修理後、交換した部品は当社が任意に回収のうえ適切に処理いたします。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※弊社では、確実なおお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。
発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。



メールでのお問い合わせなど【シャープサポートページ】

<http://www.sharp.co.jp/support/> ■よくあるご質問などもパソコンから検索できます。



使用方法のご相談など【お客様相談センター】 おかけ間違いのないようにご注意ください。

受付時間

(年末年始を除く)

●月曜～土曜：9:00～18:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120-078-178

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570-550-449

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電話	FAX
06-6792-1582	06-6792-5993
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72	



修理のご相談など【修理相談センター】 おかけ間違いのないようにご注意ください。

受付時間

(年末年始を除く)

●月曜～土曜：9:00～20:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120-02-4649

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570-550-447

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

	電話	FAX
東日本地区	043-299-3863	043-299-3865
西日本地区	06-6792-5511	06-6792-3221

持込修理および部品購入のご相談は、下記地区別窓口(サービスセンター/テクニカルセンター)でも承っております。

受付時間

(祝日など弊社休日を除く) ●月曜～土曜：9:00～17:40

ただし、沖縄地区は月曜～金曜：9:00～17:40

北海道	●札幌 011-641-4685 〒063-0801 札幌市西区二十四軒1条7-3-17	近畿	●京都 075-672-2378 〒601-8102 京都市南区上鳥羽菅田町48
	●仙台 022-288-9142 〒984-0002 仙台市若林区卸町東3-1-27		●阪神 06-6422-0455 〒661-0981 尼崎市猪名寺3-2-10
東北	●宇都宮 028-637-1179 〒320-0833 宇都宮市不動前4-2-41	中国	●大阪 06-6794-5611 〒547-8510 大阪市平野区加美南3-7-19
	●東京 03-5855-0432 〒114-0012 北区田端新町2-2-12		●広島 082-874-8149 〒731-0113 広島市安佐南区西原2-13-4
関東	●横浜 045-753-4647 〒235-0036 横浜市磯子区中原1-2-23	四国	●高松 087-823-4901 〒760-0065 高松市朝日町6-2-8
	●静岡 054-344-5781 〒424-0067 静岡市清水区鳥坂1170-1		●福岡 092-572-4652 〒812-0881 福岡市博多区井田2-12-1
中部	●名古屋 052-332-2623 〒454-0011 名古屋市中川区山王3-5-5	沖縄	●那覇 098-861-0866 〒900-0002 那覇市曙2-10-1
	●金沢 076-249-2434 〒921-8801 野々市市御経塚4-103		

●お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2013.09)

仕 様

電 源	入力: AC 100V 50-60Hz共用(充電器)
電 源 方 式	(Li-ion)リチウムイオン電池
消 費 電 力	充電中: 約40W/充電完了後: 約0.4W
連続運転時間※	自動モード: 約10~20分 強モード: 約8分
集 じん 容 積	0.2L
充 電 時 間	約80分 (周囲温度・使用時間などご使用条件により最長約2時間かかる場合があります)
質 量	2.2kg (吸込口・パイプ・本体・バッテリー含む) 0.5kg (充電器)
本 体 寸 法	幅218mm×奥行199mm×高さ1003mm
充 電 器 寸 法	幅200mm×奥行 90mm×高さ 130mm
コードの長さ	75cm (充電器)

※満充電・電池初期/20℃の場合。床面の材質・使用環境により異なります。

- 本機はヘルツ(Hz)フリーです。転居により電源周波数が変わっても、部品の取り換えや調整の必要はありません。
- 本機は日本国内向け仕様です。海外ではご使用できない場合があります。

愛情点検



長年ご使用の充電式掃除機の点検を!

このような症状はありませんか?

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 充電器の電源プラグや電源コードを動かすと充電器の充電中ランプが通電したりしなかったりする。
- 運転中、アイドリングストップ状態ではないのに、ときどき止まる。
- 運転中に異常な音がする。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- こげくさいにおいがする。

ご使用中止

事故防止のため、本体はすぐに
●切を押してバッテリーをはずし、充電器は電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

製品登録の
お願い

オンラインでの各種サポートサービスをご利用いただくために、〈SHARP i CLUB〉で
ご愛用製品の登録をお願いいたします。(登録無料)

<http://iclub.sharp.co.jp/m/>

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



お問い合わせ先

お問い合わせの前にもう一度「こんなときは?」(24, 25ページ)をご確認ください。



メールでのお問い合わせなど
【シャープサポートページ】

シャープ お問い合わせ

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/>



使用方法のご相談など
【お客様相談センター】

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル
0120-078-178

携帯電話からは、ナビダイヤル
0570-550-449



修理のご相談など
【修理相談センター】

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル
0120-02-4649

携帯電話からは、ナビダイヤル
0570-550-447

※非通知設定の電話は、最初に「186」をつけておかけください。詳しくは、取扱説明書27ページをご覧ください。

シャープ株式会社

本 社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
健康・環境システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号